

桜風 (NO2)

三島市立錦田中学校 2017. 5. 1

新緑が美しい季節となりました。

毎朝、子どもたちの気持ちの良いあいさつで、1日を始めることができます。授業においては、落ち着いた雰囲気の中で、教師の指導の下、仲間との学び合いによる授業が行われています。

また、部活動においては、1年生も本入部となり、放課後のグラウンドや体育館などに、子どもたちの元気な声が響いています。

平成29年度も、円滑なスタートを切ることができました。こうして子どもたちが落ち着いた学校生活を送れているのは、新しい年度を迎えて、子ども一人ひとりが意欲的に取り組もうと頑張っているからです。ただし、そうした子どもの姿は、子どもの話を聴いたり、認めたり、元気づけたりしながら、学校に送り出している、各ご家庭のご理解とご協力があるからこそだと思っています。

今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします



松並木清掃を行いました。



4月16日(日)、本年度第1回目の松並木清掃が行われました。

清掃を始める前に、豊岡三島市長からご挨拶をいただきました。歴史的価値のある、そして、三島市の美しい景観の一つである松並木を、地域の方たちと共に長年に渡り清掃・保存する活動を行っている素晴らしさを、話していただきました。

また、松並木清掃に関わる地域の方だけでなく、サポーターズクラブ、学校支援地域本部の方が、子どもたちと活動すると共に、その労をねぎらってくださいました。

さらに、今年の錦田農園で栽培するトウモロコシの種の植え付けも、学校支援地域本部の方の指導の下、子どもたちの手で行いました。子どもたちは、種の一粒一粒を丁寧に植え付けていました。自分が植えた種が、立派なトウモロコシに成長したときの喜びは、とても大きなものであると、容易に想像できました。

多くの方が子どもたちの成長に関わっていただき、本当にうれしく思いました。



ピアサポートを行っていきます。

ピアとは仲間のことです。仲間が他の生徒をサポートする活動をピアサポートと言います。本年度も、この活動を計画的に教育活動へと位置づけていきます。

この活動を通して、子どもたちを、自分のことだけでなく、周りの仲間に気をかけ、困っている仲間がいたら進んで声をかけて相談に乗ったり、助けてあげられたりするピアサポーターに育てていきたいと思っています。

そうしたピアサポーターが増えることで、授業においても、部活動においても、よりよい人間関係が築かれ、今まで以上に居心地のよい学級、学年、学校になると考えています。

<リーダー講習会>

4月21日(金)には、スクールカウンセラーの羽畑愛子先生に講師をお招きし、各学級のリーダー、生徒会役員、専門委員長を対象に、ピアサポート講習会を行いました。



子どもたちは、ピアサポーターとしての役割を学び、仲間の話を聴いたり、相談に乗ったりする演習を行いました。活動後、次のような感想が、多く見られました。

リーダーとして、クラスの人たちの顔をよく見て、「あの子、調子よくなさそうだな。」とか「いつもより元気がないな」とかを、すぐに気づけるようになりたいです。でも、ただ気づくだけじゃ何もできないので、声をかけてみたり隣にいてあげたり、その子の気持ちがちょっとでも良くなるように、しっかり聴いて、アドバイスするなど、今日習ったことを生かしていきたいです。

<授業参観>



4月22日(土)には、全ての学年・学級においてピアサポートを行い、保護者の方に参観していただきました。

1年生は、様々なコミュニケーション活動、2年生は、レストランにペットを連れてた障害者が入ってきたときの役割演技、3年生は、気持ちを色等で表した「私のハート」を行い、仲間がどんな気持ちでいるかを推測し合ったり、自分で説明したりする活動に取り組みました。どの活動も、子どもたちが楽しみながら、他の人の思いを考える活動となりました。